

小諸新校校名選考一次審査投票結果

NO	候補名	票数	読み仮名	校名の理由
1	小諸義塾高等学校	17	こもろぎじゅく	<p>①小諸商業高校・小諸高校の両校は小諸義塾(木村熊二氏 創立)の流れをくみ、繋がりが深い。この校名にすることにより歴史と文化の香りがある。</p> <p>②義塾とは、住民、生徒が金を出し合って学校運営、教育の充実に努めた私塾の意味合いが強いと言われるが、今回の小諸新校は地域の方々を中心に知を集結した高校を目指しており、知で支えあう地域へ根差した学校の意味合いから、義塾の名前に相応しいと思料。</p> <p>・小諸には明治の中頃「小諸義塾」という、実践的な学びを通して多様な進路を志す者同士が協働して学ぶ地域に開かれた学校がありました。この学校の教育精神は「小諸新校の学校像」そのものと言っても過言ではありません。そこで、小諸ならではの学をこの地域の人々とともに育むために、小諸新校の名前に「義塾」を入れ、ぜひ「小諸義塾高等学校」として頂きたい。小諸新校が「小諸義塾高等学校」の校名のもと、地域の未来を共創する中核として発展することを切に願っています。</p> <p>・小諸義塾は1906年(明治39年)に校舎は小諸高校と小諸商業高校に転用されたことがある。歴史と島崎藤村ゆかりの地であることから提案します。</p> <p>・老若男女、小諸市民にとって親しまれている校名であること。</p>
2	小諸高等学校	7	こもろ	<p>・小諸の唯一の高校になるため、流行りに乗ったり奇をてらったりせず、長く親しまれるような名前にしてほしいから。</p> <p>覚えやすいほうがいい。シンプルでいいと思うから。</p> <p>・小諸市唯一の高校であるため。余計な言葉をつけると定着するのに時間がかかるためシンプルな名前が良いと思いました。</p> <p>・多くの人が「小諸」の文字は外せないという意見が多い。また、そのまま小諸高等学校で変更しないほうが良いのではとの人もいましたが、自身でいろいろ思いめぐらして書き出してみるので、その文字の高校が日本のどこかにすでに存在しているのです。</p> <p>・100年以上にわたる両校の歴史を紐解いてみても校名から「小諸」の名称が消えたことはなかったと思います。島崎藤村の「小諸なる古城のほitori」に代表されるごとく「小諸(こもろ)」の響きは日本全国に知れ渡っています。この「小諸」を校名からなくすのは到底考えられません。応募の留意点に【下線部をイメージして校名を考えてください】とあり、いろいろ書かれていますが、突拍子もない、斬新なアイデアが出てくるでしょうが、「小諸高等学校・普通科、小諸高等学校・商業科、小諸高等学校・音楽科」いい響きです。何の違和感もありません。新校の校名として斬新さがないと言われればそれまでですが、聞いて響きのいい、また、歴史あるネーミングの小諸高等学校(小諸高校)を引き継いでほしいものです。</p> <p>・「小諸」と共に長い歴史を築いてきた小諸高校と小諸商業高校であることから、両校共通のアイデンティティを尊重して上記校名をご提案申し上げます。校名に普通科、商業科または音楽科の偏りをもたせず、「小諸高等学校」とすることで今後、何れの学科が文学・部活等で活躍するにしても、全ては「小諸高等学校」の活躍として全国に存在意義が蓄積され、全学科学生が就職活動等の岐路において「小諸高等学校」のブランドを享受できるものと思料致します。また「小諸」繋がりは、地方自立が問われる昨今において、「小諸市」の活躍が「小諸高等学校」のブランドに繋がり、「小諸高等学校」の活躍により「小諸市」産学金官”活性化が見込まれます。</p> <p>小諸高等学校普通科・商業科・音楽科歴史・文化を背負った「三の門」を連想します。</p> <p>・現小諸商業高校と小諸高校はもとは先人の開いた小諸義塾の延長にあり教育の目的根本は異なるものとは思えません。新しい校名はその地域風土を代表し不変的なものであってほしいと思います。統合再編する高校の特色として実績があり堅固なる「商業科コース」新時代の「音楽科コース」世界に通じる「普通科コース」こんなに強い学校は他にありません。</p> <p>・小諸市にある唯一の高校であること。現2校に共通する「小諸」であることから、あえて「小諸高校」としたい。また、特に小諸高校の音楽科は、特色があり、近隣だけでなく遠方からも通う生徒がある。音楽業界では活躍している卒業生も多いことから、出身校の「小諸高校」を残すべきではないかと思料します。</p> <p>・一番わかりやすい ・地名を残すため ・わかりやすい 両校に共通した名前 「小諸」にある高校だということがすぐにわかる 地名をつけることで「小諸」に対する愛着が沸く</p>
3	小諸総合高等学校	7	こもろそうごう	<p>・シンプルがいいと思うし、覚えやすい方がいいと思ったから。普通科や商業科、音楽科など多くの学科があるから</p> <p>・普通科+実業科の多様科目選択校なので。</p> <p>・専門学科が入っていることもわかるような覚えやすいものを考えました。</p> <p>・普通科・商業科・音楽科の3つをわかりやすく示した。</p>
4	小諸梅花高等学校	5	こもろばいか	<p>・小諸の中学校、小学校では梅花教育で育ってきたから</p> <p>・小諸の梅花教育の伝統を受け継ぎ発展させることを表す。</p> <p>・小諸教育の梅花教育の精神を継承していく</p> <p>・小諸に明治時代からある「梅花教育」を名前に組み込んでみました。梅花教育とは、厳しい風雪に耐えてこそ薫り高い梅の花が咲くものであることを人づくりの基本にすえたものです。</p> <p>私が小学生の頃から慣れ親しんで知っていた学校教育の教訓のようなものなので、小諸市の小中学校の出身の方々には浸透していると思います。</p>
5	小諸奏風高等学校	3	こもろそうふう	<p>・普通科・商業科・音楽科の3つの学科が合わさる小諸新校において、特に長野県が唯一の音楽科を併せ持っています。古城の歴史と高原の風が流れる小諸の地で、3つの学科と地域とのハーモニーを奏でることをイメージした校名になっています。</p>
6	小諸浅間高等学校	2	こもろあさま	<p>地元、小諸市の鎮守であり、活火山である浅間山にあやかり、浅間山の麓に立つ新しい高校であることから、小諸浅間高等学校とした。</p>
7	小諸桜ヶ丘高等学校	2	こもろさくらがおか	<p>・小諸商業の徽章が桜をデザインしている。それを引き継ぎたい。</p> <p>・桜がきれいだから。小商の校章が桜をモチーフにしていたから。</p>
8	小諸文化高等学校	2	こもろぶんか	<p>・それぞれの文化や学びが合わさってより良いものにしたいという思い</p> <p>・文化とは辞典から「人間が理想を実現していく過程」「世の中が明け進むこと」「文明開花」欧文では「カルチャー」と理解しているのが大きな決定要因であります。私は現役時代ある企業の人事採用の仕事で、両校には大変お世話になりました。卒業生が大きく社業に貢献して頂きましたことを申し添えます。</p>

小諸新校校名選考一次審査投票結果

NO	候補名	票数	読み仮名	校名の理由
9	小諸結峰高等学校	2	こもろゆいほう	・「結」は結ぶの意味である。新校は「学科・教科横断型学習」や「地域連携」といった学習により、多くの人と関わることができる。つまりは「縁を結ぶ」ことができる。人とのつながりは人生を豊かにし、大きな影響を及ぼす。「峰」は浅間山に代表される小諸から見える山々の美しさを表している。小諸の地で多くの人やものとのつながった生徒たちが大きく成長する姿に期待を込めた校名である。
10	嶺風小諸高等学校	2	れいふうこもろ	・浅間の嶺からの風に乗って、未来へ羽ばたく生徒になってほしい
11	小諸OCM高等学校	1	こもろおーしーえむ	・普通科・商業科・音楽科を英語にして、頭文字を取ってつけました。2校の特徴をとってOCM語呂もよく覚えやすそうが良いと思いつけました。O=普通(オリジナル) C=商業(コマース) M=音楽(ミュージック)
12	小諸大手門高等学校	1	こもろおおてもん	・小諸市は仙石越前守久秀が築いた小諸城のある城下町で、新校が立地する近くには小諸城大手門が江戸時代の姿に復元され、その地籍は大手門である。大手門は言うまでもなく城の正門であり、城の顔である。また、明治の一時期には小諸義塾の教室にも使用され、先駆的な教育とも関連が見られる。新校は小諸市における唯一の高校となるもので、校名には小諸を代表する小諸城大手門の名称を刻し、生徒には城下町として、また、商都として長い歴史を有する小諸の地を誇りにしつつ、明日の社会を切り開いていく高度な知識、探究心、勇気、礼節を学ぶ学び舎になるよう、小諸大手門高等学校としたい。 ・小諸市の大手門は国の重要文化財であり、小諸城の正門として、数々の修羅場をくぐり抜け大名へと上り詰めた戦国武将の仙石秀久によって1612年に創建されました。実戦的で華やかな装飾をはぶいた質実剛健な建築は、東日本を代表する大手門であり、410年の間、小諸を見守ってきました。小諸市にある小諸高校と小諸商業高校の特色ある2つの高校が統合により1つの新しい高校となります。三年間、毎朝大手門を見ながら新校へと通学し、歴史と文化のまち小諸で、華美でなく、質実剛健な心を養い、東日本を代表する実践的な新しい高校となってもらいたいと思いと、小諸から社会へ、良識のある社会人として立派に巣立ってほしい願いを込めて、小諸大手門高等学校としました。大手門は新校の方角を向いて日々見守り応援しています。
13	小諸学芸高等学校	1	こもろがくげい	学問(普通科・商業科)と芸術(音楽科)が融合した長野県内では個性的な高等学校になるため。それぞれの科がその特色をいかしつつ融合することで、学校全体の魅力を高めていっていただきたいとの思いを込めました。
14	小諸さくら坂高等学校	1	こもろさくらさか	・桜の時期に小諸高校や小諸商業の近くで桜が綺麗に咲いている場所が多くある。また小諸と言えば坂が多いイメージ。そして懐古園のさくら。学校名にひらがなをいれると平穏な感じがします。 ・小商の校章が桜であること。小諸懐古園も桜の名所であること。小諸は坂の町であること。桜をひらがなにすることで、やわらかい印象と、親しみやすさ、覚えやすさがある。
15	小諸山嶺高等学校	1	こもろさんれい	新校には普通科・商業科・音楽科の3科が揃うことになる。浅間山の裾野の小諸市でそれぞれの頂点を目指して欲しいという思いで山と3科の3(さん)、そして、頂点を意味する嶺の文字を配した。
16	小諸東雲高等学校	1	こもろしのめ	・現在娘が通っており統合先の高校は小諸商業高校となる予定なので、小諸高校があった場所の住所を新校名に残してもらえたらと思い名案しました。東雲とはあけぼのになる手前の黄色になってゆく空のことを意味します。これから一日が始まる一年が始まるというすがすがしい気持ちを襟を正して始めようとする意気込みのような感じられる言葉だと思い名案します。 ・これまでお世話になった「東雲」の地へのたくさんの感謝の気持ちを込めて。 ・「東雲」とは、新しい一日が始まる「夜明け」の意味を持つ。小諸の2校を統合し、これからの未来が広がっていくイメージを込めて。
17	小諸城北高等学校	1	こもろじょうほく	・小諸新校は小諸城(懐古園)の北に位置しており、小諸の歴史・文化を感じる校名であると思います。また「北」は厳しい冬を越え、春に花を咲かせる小諸市の推奨する「梅花教育」を連想させます。一方で高校の相性も大切であると思います。小諸商業は「こしょう」小諸高校は「こもこう」新校名案では「こじょう」と呼ばれることが想定され、「古城」とも通じるかと思っています。以上、新校名には小諸の歴史・文化・風土を感じることができ、あまり奇をてらわない校名のほうが皆さんに支持されると思い、提案させていただきます。 ・小諸と言えば小諸城が全国的に有名であり、その北側にある小諸商業・小諸高校の統合であれば良い校名かと思いました。高校野球や高校サッカー、レスリング、武道、バレーボール、バスケットボールなどのスポーツ行事、音楽コンクール、マーチング、書道、芸術などの文化行事などで応援するときに「がんばれ城北!」「城北ファイト!」「いけいけ城北!」などと応援できれば市民、県民ともい活気がついて子どもたちの背中を押すことができるかなと思いました。調べたところ長野県にはそれぞれの地域にお城がいくつかありますが、「城北」という名の付く学校名が高校になかったかと思い、これは良いかと思いました。小諸商業や小諸高校の伝統を引き継げるために全く違う新校名が良いかとも思いました。そして、小諸市という地方都市の全国PRにもなるかと思っています。ぜひ、効果や校章など小林亜星さんや島崎藤村先生、渥美清さんにちなんでものの言葉や歌など採用いただければさらに良いかと思いました。
18	小諸浅嶺高等学校	1	こもろせんりょう	・浅間山を望むこの小諸の地で学び、自分の目指す道の頂点を極めて欲しいという思いから考えた
19	小諸総合中央高等学校	1	こもろそうごうちゅうおう	・普通科・商業科・音楽科があり総合的に学べること及び、田町は小諸市の所在地としては中心地(中央)となるため命名しました。
20	小諸みらい総合高等学校	1	こもろみらいそうごう	・誰もが覚えやすいいいやすくの校名であり、校名から高校の特色が容易にわかること。3科(普通科・商業科・音楽科)で構成された高校は県内では珍しいため、生徒が学生生活の中で何にでもチャレンジができ、未来に躍進する。東信地区及び長野県のランドマーク的で貴重な高校として存在してほしい。
21	小諸未来創造高等学校	1	こもろみらいそうぞう	・小諸の輝く未来を創造する子どもたちの学びの場をイメージして
22	三葉小諸高等学校	1	さんようこもろ	・普通科・商業科・音楽科、三枚の葉からなる学び舎。それぞれの細胞が専門性を磨き、お互いの強みや良さを共有する。協働的で横断的な学びで、みんなで成長。根からは地域の人々からの思いや期待をいただく一方、創造的でワクワクするような本物の学びと実践で地域と未来に還元する。花言葉は約束、そして幸福。派手ではないし、世界中どこにでも生えている草本。でも土壌を肥沃にし、生態系をしっかりと支えてくれるプロダクター。そんなクローバーのように、その土地に根差す高校になるといいな。
23	織成小諸高等学校	1	しきせいこもろ	・「織成」は「織り成す」の意味である。新校は「学科・教科横断型学習」や「地域連携」といった学習を学校の中心に考えている。学科や教科の枠を越えて「織り成す」ものや地域と連携しながら「織り成す」ものが、縦と横の繋がりを産み、魅力ある学びへと進化していく。全国的に類を見ない3科が融合した新校が「織り成す」ものがどのようなものであるのか楽しみである。
	総計	62		応募総数 211 応募候補数 119 一次選考候補数 109